

ぶるぶる ボウ
わるいサキュバスじゃないよ

森の近くにある村が魔物の群れに占拠されてしまったらしく、ギルドから緊急の奪還クエストが発令された。報酬が美味かったので速攻で受諾し、チートでサクッと魔物を倒す。一段落ついたかなと思つた所で村の端っこにある納屋から生き残りらしき魔物が出てきた。仲間の死体に驚いたらしく、ビクッと体を震わせるとオロオロし始める。様子を見ていると、ぶるぶる震えながらこちらに近づいてきて涙を流しながら正座して仲間になりたそうにこちらを見てきた

雑魚サキュバス(Lv1)(生後5ヶ月)

- ・近所の森で生まれた。
- ・本来なら生まれた場所の付近で雄を魅了し精を貰って強くなるが、近くにいたのがリザードマンの群れで、しかもリザードマンは卵生なのでこちらに全く興味を持ってくれなかったのが未だにレベル1。
- ・リザードマンが制圧した村の隅っこにある廃墟でリザードマンの残した残飯を食べて生きていた。
- ・起きたらなんか静かなので外に出てみたらリザードマン全滅してるし怖いおっさんがこっち見てるしでおしっこ漏れそう
- ・こ、殺される…で、でも人間の雄だからお願いしたら仲間にしてくれるかもしれない…

なんか害もなさそうだし雑魚そうだったのとおりあえず放置して近所のダンジョンへそのまま狩りに行く。魔物は少し距離をとって付いてくる。っていうか承認してないのに何故か俺とパーティー組んでる。何故？後ろから見てるだけの癖にレベルが上っててちよつとムカつく。

↑LvUp!!

ダンジョンのセーフエリアで今日は野営する事にする。

雰囲気を感じ取ったのか、魔物が焚き火を起こしてしてくれた。助かったので晩飯を分けてやることにする。



魔物は一瞬ビクッとしたが、
すぐにチンポに魅入られたように
じつと見つめ始め、少し経つと近づいて
臭いを嗅いだりし始めた

才回...

(いきなりチンポ出しても
意味ないか?)

そして、まるでテーブルに出された
デザートを食べていいか親に
確認する子供のように一瞬俺の方を見る。

(お、なんかいけそう)

俺が頷くと、恐る恐る俺の
チンポを舐め始めた...

トク...

(おおお、やべえ...)



最初はおどおどしていたのに、
すぐに好物を舐める
犬の様に夢中になって舐め始める。
そして俺のチンポがギンギンになると、
とても愛おしそうに
チンポを口に頬張った



(ちゅっちゅい口で一生懸命鬼頭の先
舐められてめっちゃうや気持ちいい...)



まるで何かに取り憑かれたかのように
チンポをしゃぶり続ける。
やべえコイツ...マジでフェラうめえ...
どつちかという遅漏気味な俺だが、
もう射精感が高まってきている...

堪らず射精する。
かなりの量の精液が出たが
魔物は一滴も残さず精液を
飲み干す

出るっ！

びゅるるっ♡

そしてまだ足りないのか
続けざまにチンポをしゃぶろうとする

ま、待って待って…

ちゅっ♡
ちゅっ♡

魔物はすっかり興奮して
しまったようで、
マニコを俺に見せつけて
チンポを催促してくる

フリ♡
フリ♡

じゅっ♡

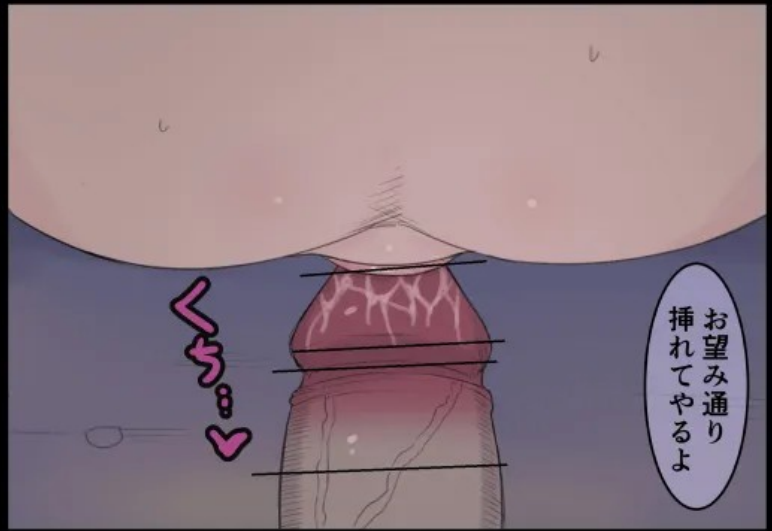
フリ♡

流石サキユバス。
スヶベ過ぎる…
最高だ

まったく
仕方ねえな…



魔物のマニコに
チニポを挿入する...



お望み通り
挿れてやるよ



前世童貞だった俺は
この世界に来て
一度だけ娼婦を抱いた。
なんだこんなもんかと
思ったが、魔物のマニコは
そんなレベルじゃないくらい
気持ち良かった。
精子吸い取るためだけに存在してる
魔物だからかなのか？ マニコが
俺のチニポの弱い所をなで上げてくる

(全部入った！
や、やわらけえ...)

ずっぴり♡

(子宮口がチニポに
吸い付いてきやがる...)

ぬふっ♡

ぬふっ♡

ぬふっ♡

♡

♡

俺と出会ってから今まで殆ど声すら
出さなかった癖にセツクスし始めた途端に
かわいい嬌声を上げ始める

✓

あああ…
くっそ気持ちイイ…

ドスケベ種族め…
エロい声に興奮して思いつきチンポを
打ち付けてやる

✓

パンッ
パンッ
パンッ

パ
ンッ
パンッ

パ
ンッ
パンッ

そろそろイクからな…
出すぞ…出す…っ!



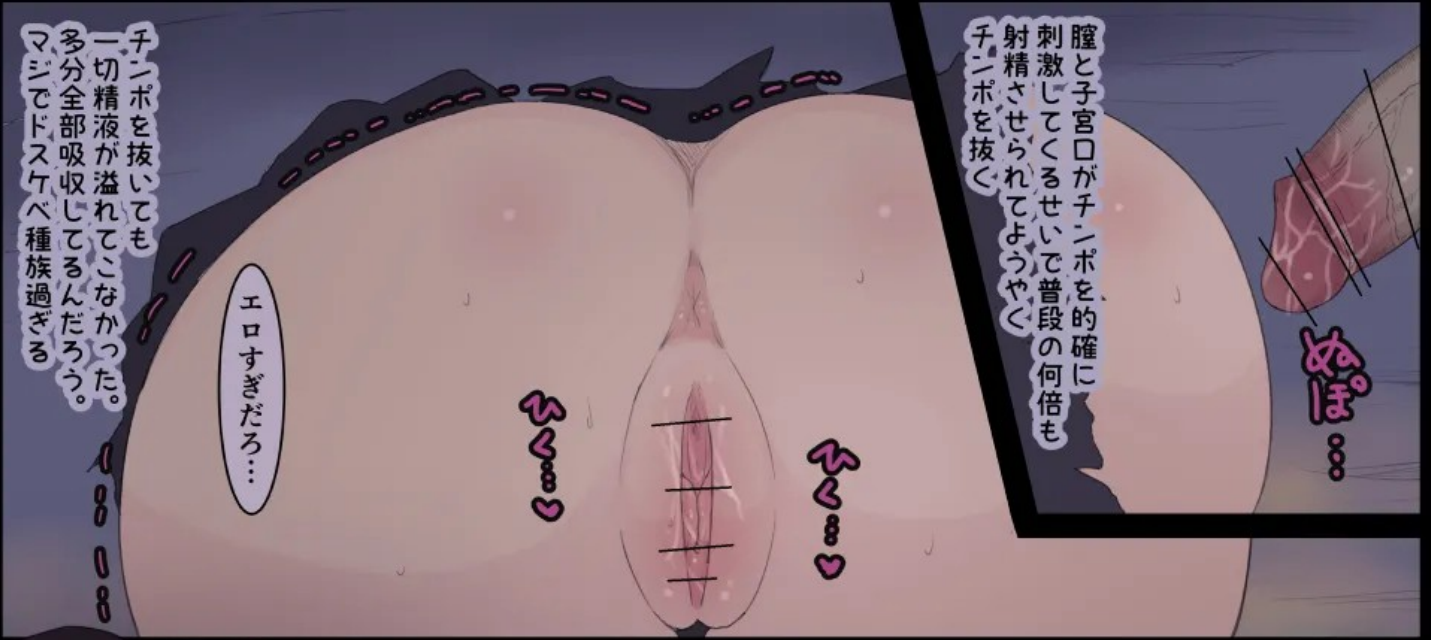
イクっ!

びるるっ♡



射精中、チンポ挿れてから
ずっと鈴口に吸い付いていた
子宮口が更に強く吸い付いて、
精液を吸い取ってくる…

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡



チンポを抜いても
一切精液が溢れてこなかった。
多分全部吸収してるんだらう。
マジでドスケベ種族過ぎる

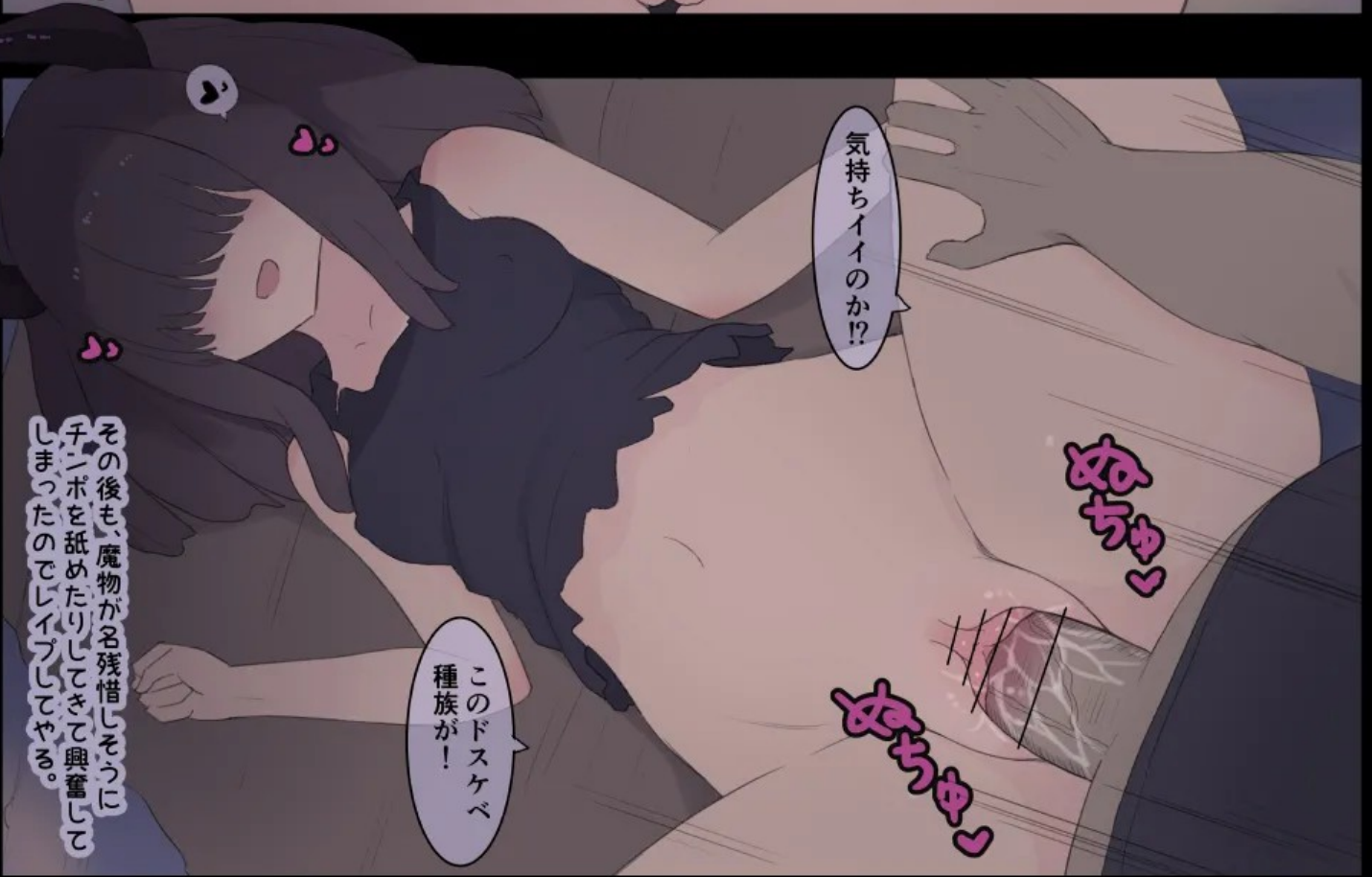
エロすぎだろ…

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

膣と子宮口がチンポを的確に
刺激してくるせいで普段の何倍も
射精させられてようやく
チンポを抜く

ぬほ…



気持ちイイのか!?

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

このドスケベ
種族が!

その後も、魔物が名残惜しそうに
チンポを舐めたりしてきて興奮して
しまったのでレイブしてやる。



結局一回のつもりが
3回もしちゃった。

セックスしたら魔物との
距離が急に縮まって布団に
入ってきた。
まあ、雑用兼オナホって
事で生かしといてやるかな…

それから数日経ち、そのままダンジョンで魔物と狩りをしている。

隠れていたモンスターから不意打ちを食らってしまふ。チート持ちだから死なないけど痛え。

チートでゆるく回復するので以前なら痛いのをただ我慢してやり過ごすだけだったが今は違う

パツ...

あの後、暫くは雑用兼オナホだった魔物は何故か聖職者しか使えないヒールを使えるようになった。何故？他にも補助魔法も使えるようになり、一気に有用性が増す。

すげー助かるので褒めてやるととても嬉しそうに腕に抱きついてくる

♡

褒美に指でマンコをかき回してやる。こりゃ後でセックスだな。

後でたっぷり可愛がってやるからな

くちゅ♡

くちゅ♡

その後...

いつもより
気持ちよさそうだな

縛られて感じるのか？

ダンジョンボスもコイツのお陰で苦勞なく討伐完了。褒美をやらんとなと思っていたら、なんとなく求められているような気がして、縄で魔物の腕を縛って身動きできないようにする。その状態でレイプしてやると大変に喜んだ。間違いない、コイツはMだ。

強めに乳を掴むと痛そうな嬌声をあげて嬉しそうにする。その声に興奮して力の限りチンポを子宮に打ち付けて射精する。

ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡

ああ...この精液吸い取られる感じたまんねえ...

ちゅっ♡♡

びゅる♡♡

くば♡♡

コイツは正式に俺の仲間にする事に決定する。さて、問題は街に魔物を入れられるかどうかだが... まあ、考えるのは褒美が終わってからでいいか

前回のあらずじ
良くわからんが
サキユバスが仲間になった

無事ダンジョンを抜け出し、俺達は街の
近くまで来た。

このまま宿屋に行って休めたかったが
「このサキユバスを街に
入れられるだろうか？」
という事について一瞬考える。

かめの色しホタエた

魔物を街に入れると冒険者資格剥奪の上
良くて永久追放、普通で死刑らしいので
ぶっちゃけ相当リスキーではあるのだが…

でも、パーティー組めてるって
事は多分タイムされた魔物扱いに
なってるんじゃないかな？

回復も補助魔法も使えるコイツを
今更手放すとか有り得ん
(エッチし放題だし)

まあ多分大丈夫だろう。
そんな軽い気持ちで
街に連れて入ったのだが…

カン!

魔物侵入検知!
魔物侵入検知!

カン! カン!

お、お前敵対的な魔物のまま
なのかよ!

なんでそのままパーティー
加入できてるんだよ!

いたぞ!
あそこだ! 追えー!!

普通の魔物扱いだったらしく
ばっちり警報が鳴り響き無事俺の
冒険者としてのキャリアが終了した

街の郊外…

な、なんとか
逃げられた…

クソっ…完全に
死刑確定だろアレ…

冒険に必要な道具とかこれから
どうやって調達すんだよ…

ぷるぷる

息が落ち着いてきてふと横を見ると
サキユバスが凄く申し訳無さそうに
ぶるぶる震えながら俺の手を
握っていた。

どうやらサキユバスは責任を感じてる
っぽくて、俺はすぐにサキユバスに謝った。

すまん、怒鳴って悪かった

ちゃんと確認しなかった
俺のミスだった

こいつはただ俺に連れられて
街に入っただけで
何も悪いことはしていない。

しかし追われたりして余程怖かった
のか中々泣き止まない。

仕方ないのでごめんねセックスして
やると落ち着いたのか眠ってしまった

にしても…これから
どうしたものかな

多分この国の街には
もう入れないな…

いっその他の国まで
逃げちまうか…

うーん、それは
あまりおすす
めできやせんねえ

誰だ!?

急に暗闇から声かして、
驚いて飛び退く。

はな

ぷるぷる

ゴッ!!

ゴブリンLv50

そこには子どもぐらいの身長の
亜人らしき女がいた
速攻鑑定すると「ゴブリン」と出る
かなり高レベルだ。

あっしはただの
行商人でございやす

メスのゴブリン…
見たことねえな…

オスに比べて圧倒的に
数が少ないでやすからね
とりあえず武器を下ろして
頂けませんか？
見ての通り丸腰でさあ

追手じゃ御座いやせん

ああ、安心して下せえ

スッ



そのメスゴブリンはイータと
名乗った。
先ほど鳴った警報を聞いて
興味本位で追跡して来たらしい

旦那、転移者でやすね？

どんな魔物を連れ込んだ
のかと思って見に来たら
まさかサキユバスとは

いやあ



なんでわかるんだ!?

ニヤリ

全く関係ない話の流れからいきなり自分が転移者である事を言い当てられて驚く。

いやまあ、簡単に言うとサキュバスはこの世界の人間とは絶対に仲良くならないんでやすよ

ニヤリ

なのに旦那はサキュバスと共生してやすから、必然この世界の人間じゃねえって事になりやすんで

マジか...そんな裏設定が...

旦那、もしかしてこっちに来てからあんま日が経ってない感じでやすか?

しかも何か訳ありでやすね?

← 安川剣

いえね、普通転移者ってなあ
神様から強之武器とスキル貰って
大体無双するもんでやす

なのに旦那はレベルも
そこまで高くなくて
装備も並でやすから...

俺が他の転移者と比べてそんなに強くないのは事実で、それにはまあ理由があるのだが恥ずかしいので誤魔化そうとするが...

い、いや...まあなんとというか
実力を隠しているだけっていうか...

あー、すいやせん旦那
あつし嘘を見抜くスキルを
持ってるんで...

無理っぽいので観念して理由を
話すことにする

.....

あははははw

!!!

なるほど、要するにハーレムを作りたくてハーレム系スキルばかり取って戦闘系スキルは殆ど未取得なんでやすかw

異世界転移なんていうレアなイベントに舞い上がっちゃって本能だけでスキルチョイスしてたわ…

でも本能に忠実な所は好感が持てやすよ

因みにどんなスキルを取ってるか見せてもらえませんか？

ぐいぐい来るゴブリンに未だ警戒心は無くならないが正直このゴブリンかなりレベルが高いので警戒した所でコイツがその気になったら逃げられないので観念した。

確かにほぼハーレム系とエロ系でやすね

ハーレムメンバーを一時的に強くしたり出来てハーレムさえ作れたら強そうなスキル構成だと思いがすが…

でもハーレム入る条件がセックスした上で相手の同意が必要なんだよ

ってこたあ抱きやいいって訳じゃなくちゃんとハーレム入ってもいいって思うぐらい惚れさせなきゃいけないってコトでやすね？

そう

でもこの世界一夫一妻制だしハーレムって文化だけでも拒絶反応出る人が多くてさ

あゝ…人間の文化はそうでやすね

その上この世界でモテるには金か強さか外見が必要でそういう所は元の世界と同じなんだよな…

で、旦那は強さはそこそこで外見も普通で金は無いと



えっ…『進化』…?
セックスした魔物が十分経験を
積んでいる場合進化させるって…

おや…?



そうだよ…だから詰んでるん
だよなぶっちゃけ…
サキュバスが入ってくれて
ラッキーって思ったけどそのせいで
街入れねえから尚更詰んだわ…

あははw
転移ってのもうくじゃ
ありやせんねえw



だ、旦那…このスキル
ヤバイでやすよ…

?
そうなのか?

多分ロクにスキルの説明見ないで
「セックス」って書いてあったから
取ったスキルだ



この世界では一部の魔物を除いて
魔物の「進化」は神様だけが
行使出来るんでさあ
しかも余程の偉業を成し遂げないと
「進化」させて貰えないんでやす
「進化」した魔物は大幅に能力が
あがったり、スキルを新しく
覚えたりするらしいんでやすが

へえー

でも進化が最後に確認されたのは
100年以上前でやすから実質「進化」は
出来ないってのが常識でやす
なのに、このスキル説明が
本当なら旦那は「進化」を行使出来る
って事になりやす

ズズズ

例えばあつしは「V50」でやすが
ゴブリンという種は「V50」
レベル上限なんでやす

これ以上強くなろうと
したら「進化」しなきゃ
いけないんでやすが…

……

す…

だ、旦那…あつしとセックス
してくれやせんか…?

え!?

あつしも結構長生きでやすが
こんな話聞いたことありやせん
他の転移者も何人か
見てきやしたがこんなスキル持ってる
方はおりやせんでした

ふに…♡

勿論タダでたあ言いやせん

対価として、もし「進化」出来たら
旦那のハーレムに入りやす

マジか!?

行商で色々な地域を回って
それなりにモノも知っておりやすから
色々お役に立てると思いやすが…

そう言っ
てイー
タの
身体に
触れた
瞬間…

むに

全然
歓迎
だわ!
じゃ、
じゃあ…

すす…
すす…

ど、ど
うで
ちし
ょう…
一応
初物
でやす
が…

びゅっ!!

あひっ!
♡

あ、あ
あ…
♡

ど、ど
うし
た!?

へな
へな…

だ、旦那に
触られた
瞬間
気持ちよ
くて…
体の力が
抜けて…

そ、それ
に…
何やら
旦那の
事が
とても
愛しく
思えやす…
♡

まるで
あっし
の
最愛の
人みて
えに感
じる…
♡

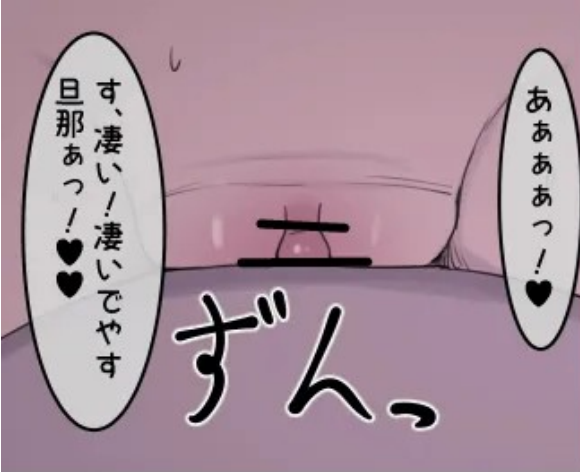
イー
タは
体の
力が
抜
け
て
し
ま
っ
た
よ
う
に
へ
な
へ
な
と
そ
の
場
に
座
り
込
ん
だ

ぽく…
ぽく…

ええ!
♡

ぺたん

11



す、凄い！凄いでやす
旦那あっ！❤❤

ずん

ああああっ！❤



お、おう！

くち...

早く...早く旦那の
一物を...❤❤

だ、旦那...股が...
股が疼いてどうにか
なりそうでやす...❤❤



ま、まるで旦那の一物があっしの為
にあるんじゃないかってぐらい...

あ、あっしのイイ所に
全部当たってやす...っ！❤❤

っ、突かれる度に気持ち良すぎて
意識がどっか行っちまいそうだ...っ！❤❤

も、もう進化なんて
どうでもいいっ！❤❤

進化してもしなくても旦那の
ハーレムに入れて下せえ...❤❤

だ、旦那の一物に一生
可愛がって貰いやすっ！❤❤

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



(何が起きてんだ!?)
(イータの身体に触っただけで
なんか凄い事に...)

ぬっ
ぬっ
ぬっ

その後：イータは絶頂したまま気絶してしまい
10分後ぐらいに意識を取り戻した

そして意識を取り戻したかと思ったら
めっちゃくっついて来るようになった

さっきまでの普通だった対応と明らかに違う。
何か発動したのか？でも触っただけで
発動するスキルなんて心当たりがない

旦那…♡
ああ…なんて愛しい…♡♡
もう絶対離れないでやすよ♡

すり

すり

イータは本当に進化できたらしく、
信じられないようなモノを見るように何度も
自分のステータス画面を確認している。

は〜

ほ、本当に「進化」出来るなんて…

見た目は変わってやせんが種族がハイゴブリンに
レベルが1に戻ってやすがステータスは全体的に
1万倍ぐらいになってやす…

ドラゴンを片手で捻り潰せる
ステータスになりやした…

一万倍って…俺とサキュバス
ならデコピンで即死しそうだな…
味方になって良かったと心底思う。

新しいスキルも覚えて
やすね…こいつあ凄えや…

はま…

とりあえず進化出来たらしいので
おめでとうと言う。

有難うございやす♥
それもこれも旦那のお陰でやす♥
約束通りあっしは旦那の
ハーレムに入りやす♥

ぎゃ…♥

その後、ある程度落ち着いたイータから
他の国もどうせ魔物は入れないから、いっそ
ダンジョンに住むのどうかと提案された

ズズズ

何やらアテがあるらしい。
なんかもういっそ魔物ハーレムでもいいかと
思い始めた俺は、イータの案に賛成することにした。

日が昇ったら移動することにして、とりあえず
二人の嫁を抱いて今日は眠ることにした…

Am

あらずじ
ゴブリンがハーレムに入った

現在住居候補地のダンジョンに
向けて移動中。
そこそこ距離があるらしいので
とりあえずイータについて行く。
数日かかるらしい。

そして夜は二人と
セックスをする。

イータもサキュバスも何度も
セックスをねだってくるので
転移時に絶倫スキルを
取っというて良かった

ぬふっ
ぬふっ

ちっ

ちっ

エッチ後…

あー、これでやすね

何が？

改めて旦那のスキルを
見てたんでやすが
旦那に触れられただけで
あっしが骨抜きにされちゃまった
のはこのスキルのせいでやすね

履歴を見る限りどうやら
スキル自体が進化した
みたいでやすね

ちよ、ちよと待て！
こんなスキル持ってなかったぞ!!
こんなスキル持ってたなら
片っ端から女触って
ハーレム作れるじゃんかよ!

「ゴッドハンド」
・触れた相手が女性の場合、
その相手の「最愛の人」が自分になる
・触れた相手が女性の場合、相手は自分に
強く発情する。

みたいでやすね

つまりサキュバスがハーレムに
入ったから「ゴッドハンド」に
なったのか?

この進化条件が「ハーレム
メンバーにサキュバス系の
魔物がいる事」でやすね

ほらココ、スキルの
進化条件を満たしてやす
元々のスキルは「好感の手」で
触れた相手が自分に少し好感を
抱く程度のスキルみたいでやす

え!? そんなヤバいの!!
ただのエロ種族だろ!?

サキ姉さんは完全に旦那の
支配下にいやすから
平和なもんでやすけど
一応人間からはドラゴンより
遥かに脅威扱いされてやすからね…

マジか…お前雑魚
なのに凄いな…

サキュバスってのは本来暴力的な
チャームで有無を言わさず
相手を支配する種族でやすからね
その支配力がそのまま旦那の
スキルに引き継がれてやすね

ドラゴンはどこまで行っても「個」でやすがサキユバスはその能力で「軍」を作りやすからその上ドラゴンは敵を殺すだけでやすが、サキユバスは敵を支配して自分の駒にしちまいやす。下手に手出したら火に油を注ぐだけになりやす

……ヤバくねえか？

ヤバいでやすよ

育ちきつたら本当に手に負えないんでやす



びん!!

正直旦那が最初にハーレムに入れたのがサキ姉さんてのは相当幸運でやすよ
姉さんが育てば対男に關してほぼ最強でやすから何ならもっと育つと性別関係無くなるらしいでやすし…

マジかよ…

ポンコツだからエロ可愛いペット粹だと思つてたのに…育つとヤバいタイプの魔物だったのか…

ちゅぷ

ちゅぷ

それにしてもこういうスキル進化があるのを考えると、旦那の持つてるハーレム系スキルってハーレムに色々な種族が入れば入るほど強化されるっぽいでやすね
恐らくハーレム加入の条件が厳しめなんでその分加入させたら凄く強くなるっていう感じ
なんでやしようけど

うっ！

お、おう…そうだな

びん!!
びん!!
びん!!

びん!!
びん!!



ま、まあ神様が
決めた事でやすから…

する…

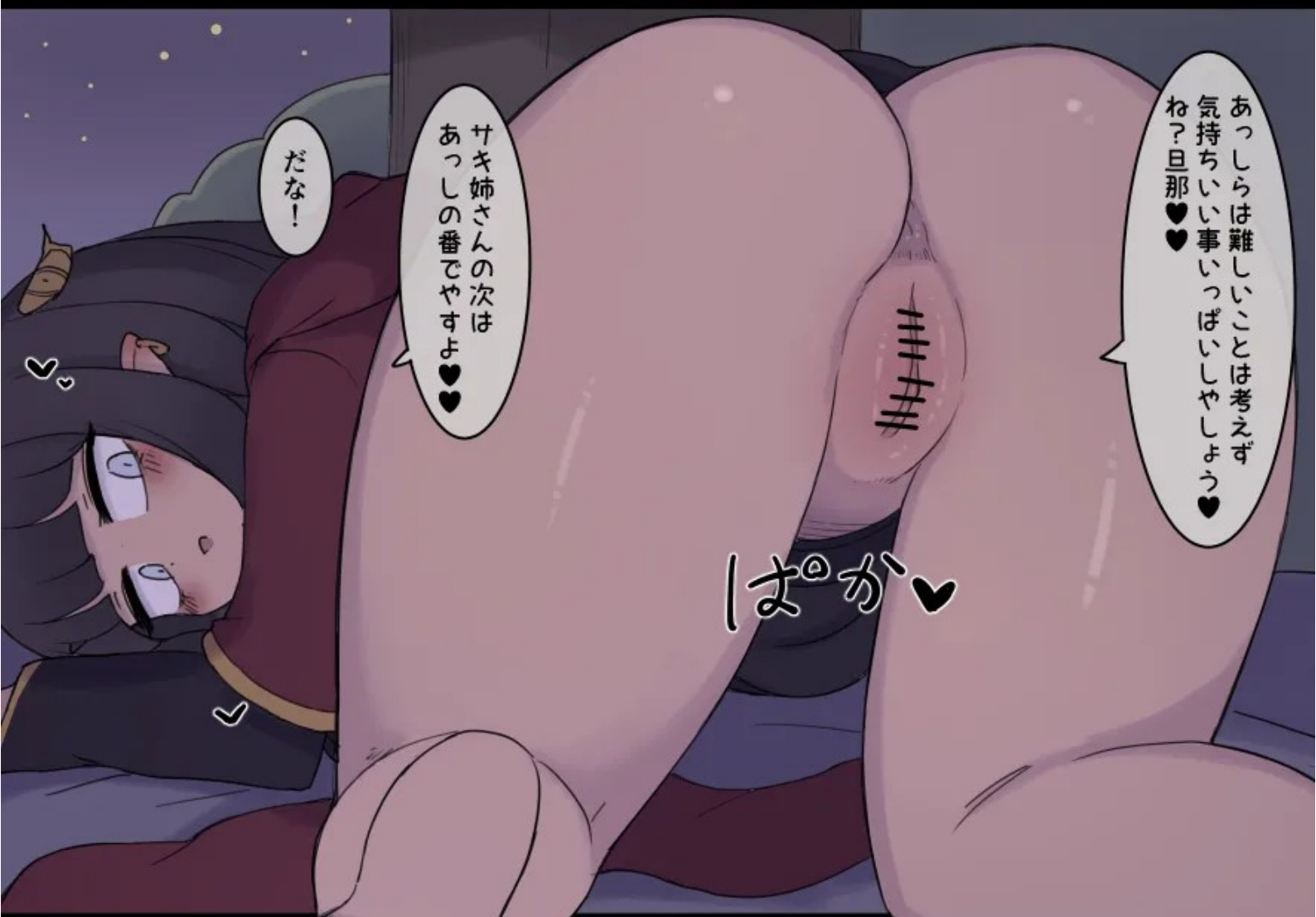


な、なんか怖く
なってくるな…

こくん

でも旦那の場合ゴッドハンドが
あるんで実質ハーレム加入条件は
相手に触れるだけでやすよね…
プライド高い種族とかも
問答無用でハーレムメンバーに
出来るとしたら…

あれ…これ
色々壊れそうでやすね…



あつしらは難しいことは考えず
気持ちいい事いっぱいしやしよう
ね？旦那♥♥

はが♥

サキ姉さんの次は
あつしの番でやすよ♥♥

だな！

とりあえず難しい事は
置いてセックス
する事にした

あつ♥
旦那♥♥♥



明日にはダッシュョに
到着するらしい



おお...

着きやしたよ

それから更に
歩き続け...



ここが拠点候補の
ダンジョンでやす

ついに俺達は
ダンジョンに辿り着いたのだった

前回のあらすじ
ダンジョンにいった

俺達はダンジョンに到着した。
したのだが…



て、鉄扉…

扉付きダンジョンって
確か上位ダンジョンだよな？
イータはいいかもしれんが
俺とサキュバスは
厳しくないか？



どうでやしろう？
一寸ばかり待って下せえ。
あっしのスキルが使えるかどうか…



あ、使えやすね
ほー、こりやすげえや

イータが何かを操作している
イータだけが見える何かを

どうやらダンジョンに対して
何かしているようだが…

ポキ
ポキ



俺はてっきり何処かの辺鄙な場所に
あるしよほいダンジョンにこっそり
隠れ住むものだと思っていた

よし
大丈夫でやすよ
ついてきて下せえ



が、上位ダンジョンって…敵強そうだし
無理じゃね？と考えてる間に準備が
出来たらしくイータはダンジョンの扉を開けた

全く未知のダンジョン。どんな危険が
あるかわからないのにイータはまるで
安全が確認できているかのよう
にスイスイ先に行ってしまう

カッ
カッ



ハイルム効果で俺に害のある嘘はつけないので本当に大丈夫っぽい。とりあえずイータを信じてついていく

5分ほど薄暗い洞窟を歩いて行くと明るい光が見えてきた。

カッ

カッ

光を目指して進め、ついに光に到達する…

光の先は、まるでダンジョンとは思えない様な草原だった

ダンジョン内に草原…？

色んな地形を持つダンジョンを作りやした

作った!?

ハイゴブリンに進化した時覚えたスキルを使って作りやした

「事象確定」という
スキルでやす

事象確定は「ランダムに決定されるもの」を
こちらで任意に決めてしまえるスキルらしい。
例えば中身がランダムな宝箱の中身を
確定でスーパーレアにしてみまうとか出来る

出現率

- ノーマル 95%
- レア 4.5%
- スーパーレア 0.5%

確定!!



スーパーレア!!

イータによるとダンジョンは初めて人が
入る時にダンジョンのレイアウトやモンスター
構成等がランダムに決まるそうで、先ほど
ダンジョンに入る前にイータはスキルで
ダンジョンの構成を自分で決めたのだとか

完全にぶっ壊れ
スキルだろ…ヤバすぎる…

でも10日に一回しか使えない
んでやすよ

しかも対象が結構限定されるんで、
後の使い道は宝箱の中身とかを
レア確定にしたり魔法の成功率を
100%にするとかでやすね

他にも生き物には使えないとか
制限があるらしいが、それでも
十分壊れスキルだと思っ

所でダンジョン構成で
やすが、この草原はただの
草原じゃありません

そう言われてイータの
行く方向について行くと

おお！小屋じゃん！

そこには小屋と
ちよっとした畑があった。



お城とかにしたかったんで
やすが…そうだったのはもっと
ハイレベルのダンジョンじゃないと
無理らしくて

小屋しかありやせんでした
すいやせん…

いやいや!
野宿しなくていいって
だけで最高だよ!

ご満足頂けやしたか?

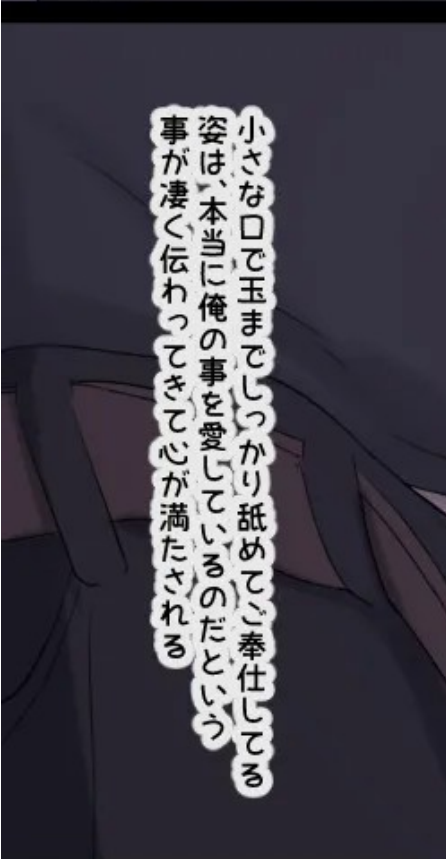
凄いや!有難う!最高!



では…
すす…

ご褒美を頂けやすか…?
愛しの旦那様…♥

すす…



温かいイータの口の中で
金玉を転がされる

ころ
ころ

(ああ…やべえコレ…
金玉まで舐めさせるの征服欲
スゲー…癖になりそうだ…)

がぶ

フェラ中、イータはずっと俺を見ながら
フェラをする
こうされると俺がイータを支配してる感じが
凄く出て凄く興奮するのだが、恐らくイータも
それを狙ってやっている

ちやく

ちやく

俺に可愛いと思われるためなら
全力で媚びれる所は媚びてくるイータに
愛しい気持ちが高まってくる

そのままイキそうになる所で
イタがフェラをやめる

ぷはあ...

ピン

ふふ...旦那様...
白くて熱いのがもう出ちまい
そうでやすね...
♡♡

ほら...ここでやすよ...
旦那様専用の穴っぽこでやす...
こっこん中で好きなだけ白いの吐き出して
下せえ...
♡♡

おお...

くしゃく





あぁあっ♡♡♡
旦那♡♡♡

?



あっ♡

あっ♡
←探險中



あぁあ…旦那様で
満たされるこの感覚…♡♡
もう旦那様を知らなかった
頃には戻れねえでやす…♡♡

長生きして…い、色々な楽しみを
知ったつもりでやしたが…♡♡
しよ、所詮女の悦びにゃ
敵わねえ…♡♡

ぐちゃ

ぐちゃ

ぬる

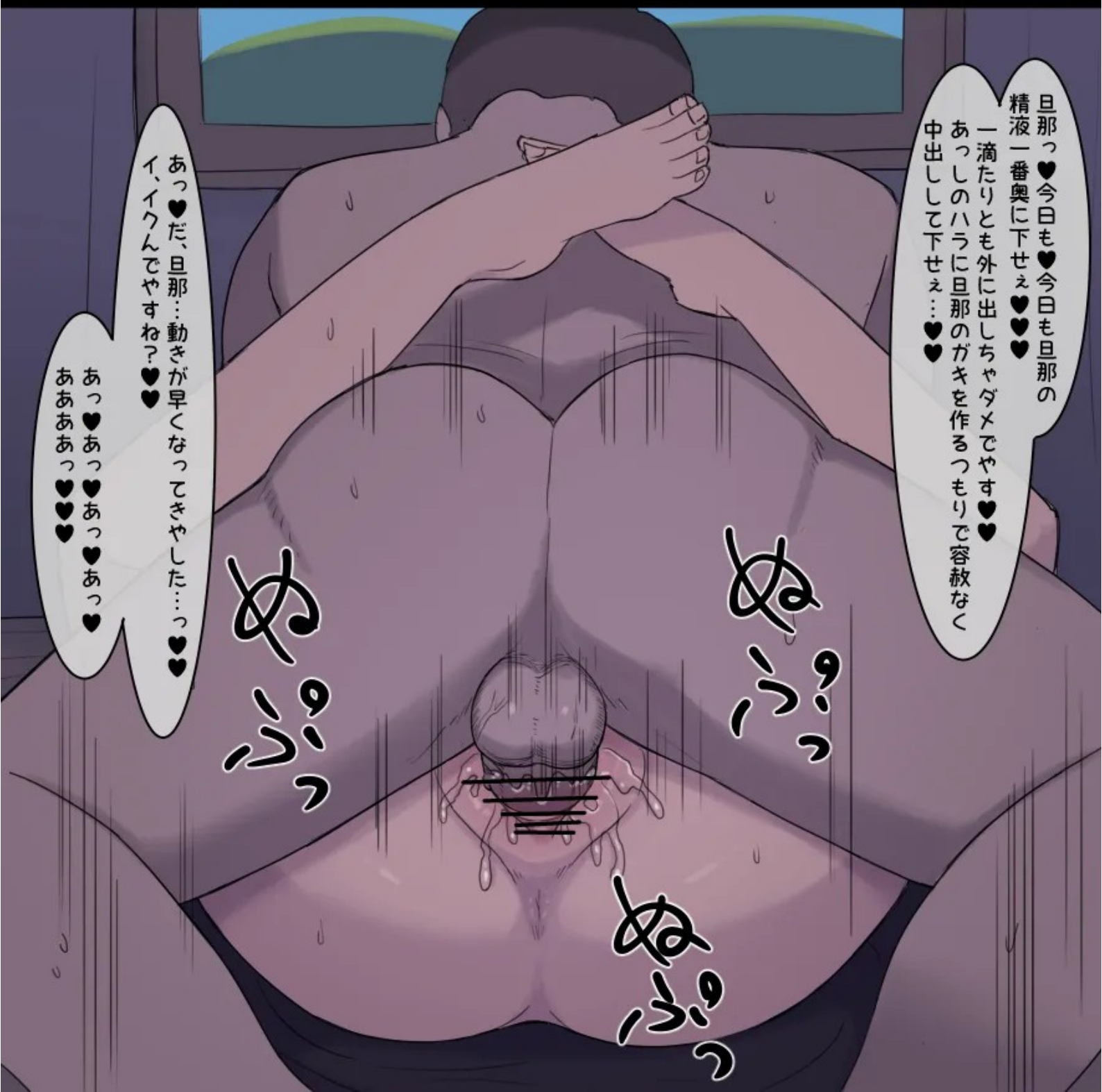
ぬる



旦那に会ってそれが
よっくわかりやした…♡♡

ぐちゃ
ぐちゃ

旦那に使ってもらってる
時間が一番幸せでやす…♡♡



旦那っ♡今日も♡今日も旦那の
精液一番奥に下せえ♡♡♡
一滴たりとも外に出しちゃダメでやす♡♡
あっしのハラに旦那のガキを作るつもりで容赦なく
中出しして下せえ…♡♡

ぬ
ぶっ
ぬ
ぶっ
ぬ
ぶっ

あっ♡だ、旦那…動きが早くなってきやした…♡♡
イ、イクんでやすね？♡

あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡
あああ♡♡♡♡♡

あああっ！❤❤❤

びゅるるる〜っ

はあ…
はあ…

ぬほ…

ああ…だ、旦那に注いでもらった
精液が垂れて…❤❤

とろろ…

イータに誘われるまま金玉の中身全部
ぶちまけてやったので、イータのまんこから
すぐに精液が垂れてきた
この後も散々イータを抱きまくった。
もうこの娘が可愛く見えて仕方ない

その後、ようやく自分が安心して暮らせる場所が見つかって良かったと思ったけど、2日経って慣れてくるとこの生活には色々問題がある事がわかった

単純に小屋しかないの、ぶっちゃけ野宿とほぼ生活水準が変わらないのだから現代を知ってる身としては、定住するならもう少し生活インフラをなんとかしたい

だけど折角ダンジョンまで案内してくれたイータにあれこれ注文つけるのは悪いと思って言えずにいる。

イータは商人だからか野宿が基本生活らしくて別にこの生活が苦痛じゃなさそうだから

サキユバスは大体寝てて、たまにエッチしに来る以外はなんか遊んだりしてる。なんか猫みたいだなコイツ...コイツも特段不便は感じてないっぽいな

ZZZZ

便利スキル系でなんか無いかなと取得可能スキル一覧を見る。
現在俺が使えるスキルポイントは5ポイント1レベル上がることに1ポイント貰える。
流し見しているとなんか良さそうなスキルを見つける

「商店街」

- ・この世界の通貨を使ってあちらの世界の品物を購入できるスキル
- ・必要スキルポイント：50
- ・物価：50倍

おお!!
こ、これってつまりこっちの金であっちの世界の品物を購入できるネットスーパー的なスキルか!!
こ、これがあれば...!!

うお!!
な、なんだコイツ!!

と
じりり

コレガアレバー?

ふる

ミルクスライムLV1

ナニダコイツー?

スキル説明に集中してたら変な
魔物がそばまで来ていた。
ミルクスライム...?
女の子っぽい姿だしなんか敵意も
なさそうだが果たして...?

前回のあらすじ
なんか変なスライムと遭遇した

何だお前!?

?

ナンダオマエー?

今後取得したら良さそうな
スキル候補を探すのに夢中になって
いたら、なんか変な魔物がすぐ近く
まで来ていた。

慌てて鑑定するとミルクスライムと出た。
ただのスライムじゃなくミルクスライム?
確かになんかおっぱい出そうな感じはあるが...

ミルクスライムLv1

人型だし一応コミュニケーション可能か
試みる。言葉は話せるようだが内容はただ
俺の話したことをオウム返ししてくるだけで
正直のぞみは薄そう。

辛抱強く話しかけていると
段々会話が成立し始めた。
俺との会話で学習したという感じ
ではなく、段々と会話の仕方を
思い出してきたような感じだった

?

こんで
何してるの〜?

敵意も無さそうなのでここまで来た経緯等を説明するが...

って感じだ

.....

なんか分かってるんだか分かってないんだか...

へえ~~~~



お前あんまりわかってないだろ...

ムズかしくてあんまりわかんなかった...

.....

たふ

どうやら乳のデカさに反比例して頭はあまり良くないらしい

たふ



お前こそ何でここに居るんだよと
問うと、どうもこの近くで
自然発生したっぽい。

も...

最初は意識もあやふやでボーっとしてた
らしい。
声があるので小屋に近づいてきて
俺を見つけてから徐々に意識が
はっきりしたのだとか

ももも...

なんかね、女の人の
「あん」「あんっ」って声が
聞こえたから来たの

そ、そうか...

(さっき散々タイタと
セックスしてた時の声か...
見られて無くてよかったぜ...)

そしたらおにさんが
小さい女の子になんかしたの

ね、ね、
あれ何してたの？

(見られてたぜ...)

ね〜ね〜
何してたの〜？

何って…

ま、まあ大人の
楽しみみたいな
もんだな

おとなの楽しみ〜？

気持ちいい大人の
楽しみだな

きもちいい…

なんか性知識無い子供に
エロい事教えるような
後ろめたさを感じて
誤魔化す俺

しかしそれが却って
このスライム娘の好奇心を
刺激してしまったようで…

みるもやる〜♪

みるもおとなの
楽しみた〜い♪

どうしたらいいの〜？
あの女の子みたいに
はだかになればいいの〜？

がは〜♡

うおおおお
デツツカ!!!

ぷるん

いきなりでかい乳を眼の前に出されてつい
ガッ見してしまう。



たふん

みるのおっぱい見て
どうしたの？

いいや…凄くデカいから…
っていうかお前「みる」って
名前なのか…

たふん♡

おっぱい好きなの？♡
もっとおっきく出来るよ♡

うおおお！

スライムだから大きさが
自由自在なのか無邪気に
おっぱいを大きくしてくる。
やべえ…抱き枕に出来る
ぐらいおっぱい
大きくなったぞ…

ももも…





お、お前おっぱいから
母乳出てないか？

あ、おっぱい出てきた〜♡
のんで〜♡おいしいよ〜♡

ぎゅ♡



とろ...

デカイし美味しそうな乳首に
完全にちんぽギンギンなのだが
更に段々と乳首からミルクの
ような物が溢れてきた



ちゅらちゅら〜

数滴舐める程度のもりだったが、
滴るミルクに我慢できず
みるの乳首にむしゃぶりつく

(や、柔けえ...!)



はな

それならと吸いやすそうな
乳首に口を近づけ...

いいいのか!?

いいよ〜♡

はな



その瞬間、みるが体を
激しく震わせて声を上げる

びくっ!

ふわあああああ!?

そ、そうだった！俺が女に触ると
発情させちゃうんだった！
白い蜜が滴る乳首に夢中で忘れてた！

あうう…
な、なんかおっぱいと
お股が変だよ…

そ、それになんか…

おにいさんの事見ると
胸がきゅんきゅんする…
な、なんで…?

ゴッドハンドがぼっちり
作用してしまったようで
みるは発情するだけじゃなく
俺の事を好きになってるっぽい

びゅん

びゅん…

お、おっぱい止まんないよ
お股もジーンジーンして…
お、おにいさん助けて

みるは体が発情して辛いのか
涙をぼろぼろ零して股を広げる。

ちよ、ちよっと待ってろ!

か

は

下着はスライム製らしく強く横に動かしたらちぎれて下からぷっくり美味しそうなおまんこが出てきた。おまんこからも白い液体が出てきている。

とろり

コ、コイツもしかして愛液もミルクなのか!?!
指ですくって舐めてみると練乳のような味がする。
しかも媚薬作用があるらしく舐めてすぐにちんぽの先が熱く敏感になっていくのがわかった。

性知識皆無の癖にスケベ要素でんこ盛りのエロススライムにちんぽから我慢汁が止まらない。ちなみにさっき飲んだ母乳も濃い牛乳みたいな味でマジで美味かった

ボン!!

駄目だ、こんなエロススライムは俺のモノにするしかない。
母乳とかミルク愛液を出してくるスケベの権化みたいなエロススライムに俺の理性は完全に崩壊した。

俺は我慢汁でベトベトのちんぽをミルクでベトベトになった舐めるのまんこにあてがい…

な、何するの…?

くちゅ くちゅ

そして思いっきり挿入してやった

ぬ!!

わあああ〜!

みるの中は熱くて成熟した身体に相應しいにゆるにゆるした臃肉がねっとりちんぽをねぶってくるような感じで最高に気持ち良かった

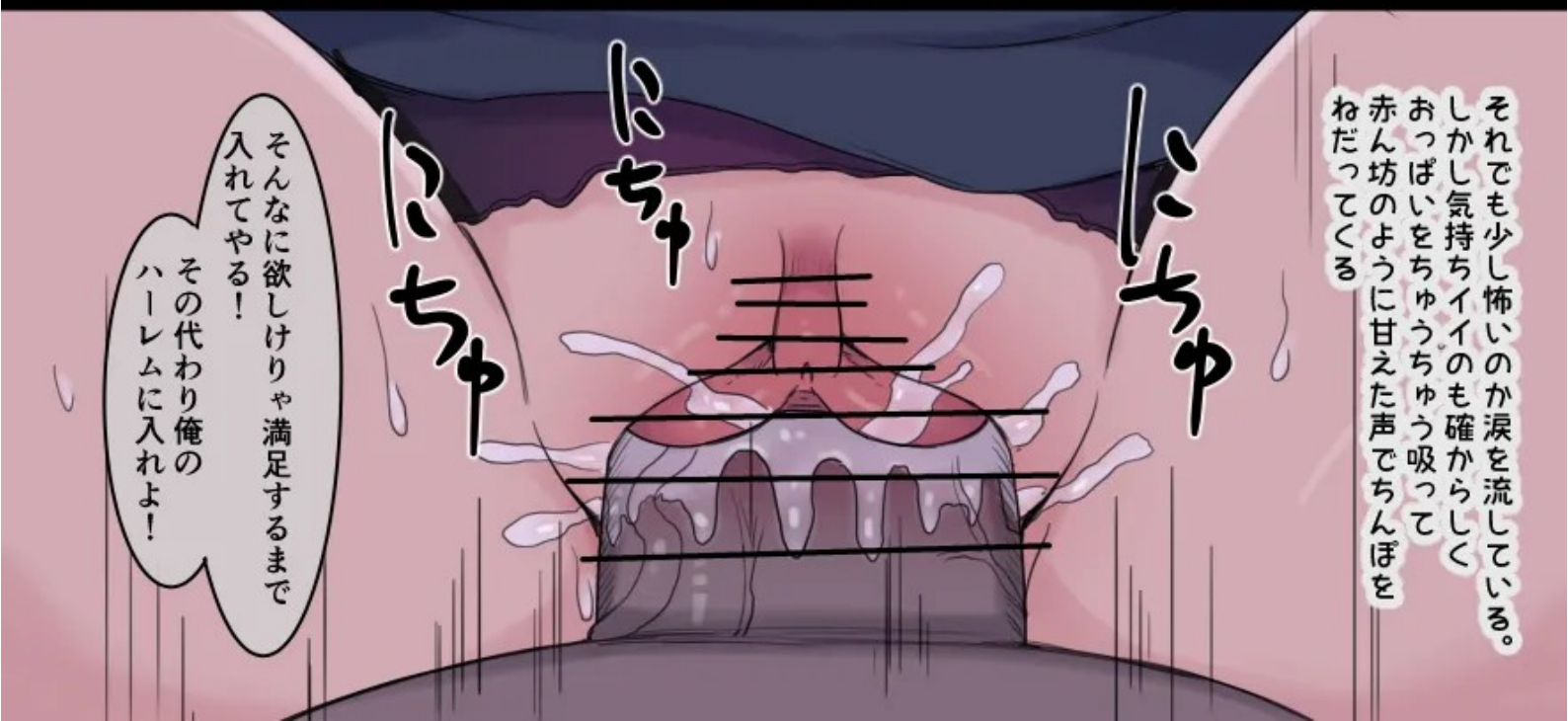
な、なんか凄く熱いのがお股の中に入ってきて〜…き、きもちいいよあ〜♥♥

みるもどうやら初めてなのにちんぽと感じてるようだ

もっと…もっとして〜♥♥
あの女の子みたいに
おにいさんの棒でいっぱい
ぐちゃぐちゃにして〜♥♥♥♥

それでも少し怖いのか涙を流している。しかし気持ちいいのも確からしくおっぱいをちゅうちゅう吸って赤ん坊のように甘えた声でちんぽをねだってくる

そんなに欲しけりゃ満足するまで入れてやる！
その代わり俺のハーレムに入れよ！





は、はーれむ〜？
はーれむって何〜？

ハーレムに入ったら
いつでもこうやって
ちんぽ入れてやる！

あんっ！♡ほ、ほんと〜！♡
じゃあ入る〜♡♡



急にみるの腫の締め付けがキツくなってきた
どうやら初セックスでそのまま絶頂してしまうようだ
俺の取得しているエロ系スキルには当然感度上昇も
入っているので恐らくそのせいだろう。

あっ♡
な、なんかきもちいいのが
いっぱい広がってきて…
あっ…あっ…！♡♡

ああっ！♡

びゅっ

ぬち

ぬち

はま

あうううっ！♡

みるの絶頂に合わせて俺も射精する。
生まれて間も無い、何にも染まっていな
みるの子宮にたっぷり俺の精液を
染み込ませてやる。

びゅるる〜♡♡

ほら…これがお前の
御主人様の味だ…子宮で
しっかり覚えるよ…

とく。

とく。

ごっしゅんさまの味…♡♡
お腹にいっぱい入ってくる…♡♡

射精した後もちんぽでゆっくりと
何度も膣壁を擦り上げてやる。

みるはうっとりして指をしゃぶっている。
なんか子どもをあやしてるみたいだな。

ぬぶ…

ぬぶ…

しっかり膣にちんぽを覚え込ませて
ちんぽを抜くと、「好き」と言いながら
抱きついてきた。可愛いなこイツ。

ちゅぽ

ちゅぽ

そしてみるとのセックス後、俺のハーレムメンバー一覧に無事「みる」の表記が加わった。

その後…

す。

旦那、今夜は鶏肉でやs…

だ、旦那！

ごしゅじんさま
おいし〜♡♡

ぬぬぬ…

事情を話すついでに
みるのミルクを飲んでもらう。

汚れだけ消化して
くれるって言うから…

びびっくりしやした
新しいハーレムメンバー
だったんでやすね
あっしはてっきり旦那が
スライムに消化されてるのかと…

おお…コイツは
上物でやすね…

みるのミルクはイータにも好評だった。マジで美味いんだよねコレ。エロいだけじゃなく美味いミルクも出してくれるとか最高か？

美味しいって言ってもらえてうれしい♪

は~~~~~い♡♡♡
ごしゅじんさま好き~~~~♡♡♡

じゃあ、改めてよろしくな
みる

そんなこんなでサキュバスとイータだけでもかなり満足度高かった俺のハーレムに巨乳スライム娘も加入した。

そういえば
今夜は鶏肉でやすよ
焼いてれば匂いでサキ姉さんも
来るでやしようから皆で晩御飯に
しやしよう

仲間が増えて嬉しい。
が、本格的にこの
小屋が手狭に
なってきたな...
商店街スキルも含めて
色々イータに相談
しないとな...



前回のあらすじ
スライム娘がハーレムに入った

ズズズ

ズズズ

それにしてもいきなり
スライム娘なあ…

しかもこの娘、「コア無し」の
スライムでやすね

コア無し？

へい

あそこにサキ姉さんの
支配したスライムが
居るんでやすが

支配!?

ぷるぷる…

ぷるぷる…

サキ姉さん、もうスライム
ぐらいならチャーム出来る
らしくて…

ここら一带のスライムはもうほぼ
サキ姉さんの手下でやす

マジかよ…

で、あのスライム、体の中に色の濃い場所が
ありやすよね？あれがコアでやす

スライムはあれが弱点なんでやすが…

ああ、俺も何回か倒したことがあるぞ

でもこの娘はどこ探しても
コアがありません

極稀に発生するコア無し
スライムなんでやすね

ズズズ…

ふーん
なんか違いがあるのか？

リ
すね…

普通のスライムはコアを叩けば倒せやすが、コア無しは細胞一つ残らず死滅させないと倒せやせん

言うなら全ての細胞がコアみたいなモノでやすから

ズズ

それってつまり
どういう事なんだ？

簡単に言うと
「倒せない」んでやすよ

動く度にいたるところに分体を置いてくんで倒したと思っても別なところからまた増殖するんでさあ

地面にも、地中にも

何ならミルクを飲んだあつしらの中にももう既にみるちゃんの分体が寄生していると思いやす

マジか…

魔物としては雑魚なんで脅威ではないんでやすが…

貯蔵していた食糧とかを隙間から侵入して食べられちゃうんでやす

普通のスライムはコアが邪魔で入れない隙間もコイツらは関係ないんでだからコイツが発生すると実質人が住める場所じゃなくなっちゃうんでさあ

マジかよ…
地味にヤバくないかそれ？

ヤバいでやすね

この世界にある幾つかの
立入禁止区域のうち、半分は
このコア無しスライムが発生した
場所です

倒せないから境界張って
範囲拡大しないようにして封印
してるんでさあ

立入禁止!!

マジかよ…じゃあ俺等の拠点も
これから食糧を蓄えようとしたら
全部みるに食べられちゃうって事か？

さっき食事中確認しやしたが
旦那に迷惑かけたくないからそういうの
には手出さないらしいでやすよ

おお、有能…

他のコア無しスライムと違って
みるちゃんは意思疎通が出来る上に
ある程度知能がありやすから…

でもなんか体内に寄生されてるって
思うとちよっと嫌だな…

それでやすか？
敵のスライムなら嫌でやすが
味方でやすから心強いでやすよ

心強いって…

すう…

例えば誤って毒を摂取しても
毒だけ体内にいるみるちゃんの
分体に消化して貰えばいいでやすし

あっ…

後、小さい分体でも消化する
モノさえあればミルクを出すことは
出来るらしいんで

わー



何かで食べ物が無い状況に陥っても
邪魔にならない所に分体を忍ばせて
おけばその分体に草でも消化してもらって
ミルクを飲むことが出来やすよ

おお！それは凄いな！

みるちゃんがハーレムに入ること
で食糧が無くなるどころかむしろ
飢餓の心配が無くなりやした

すすす...

なんでも消化出来るスライムの特性に
ミルクという手段で他者に栄養を供給
できる手段を持つてるのは地味でやすが
かなりヤバイ強みだと思ひやす

後単純にミルクが美味しいのでそれが
飲めるのは普通に嬉しいでやす

確かに...

ただ、こんなのみるちゃんの本当の
ヤバさに比べれば可愛いもんでやす

本当のヤバさって？
もう十分凄いなと思うんだが...

これを見て下せえ

これってイータが今日の晩飯に
獲ってきた鳥じゃん
晩飯で2羽捌いたから
3羽獲ってきたのか？

いえ、あっしは2羽しか
獲ってきてやせん

これは、みるちゃんが
「復元」したんでやす

…は？

足しか残ってない状態から
元の状態まで復元したんでやす
触ると元の状態がなんとなくわかる
らしくて、眼の前で披露してくれやした

ぬもも…

みるちゃんはどうも自分の細胞を
他の生物の細胞に置き換えることが
出来るみたいで…

様々な味のミルクを出せるのも
恐らくその特性の応用だと思いやす
因みにあっしの髪の毛からあっしの
右手の薬指も作れやした…

とんでもねえ能力だな…

今あっしらが何か怪我をしたら
サキ姉さんのヒールか薬草ぐらいしか
回復手段が無いわけややすが

みるちゃんの復元能力を使えば恐らく
「生きてやえいれば」身体の殆どが
消し飛んでいても治せると思いやす

……

あっしの知る限り、怪我であれば
かなり深くても人間の上位聖職者なら
治すことが出来やす

でやすが、それでも
「欠損」は治せやせん

ましてや生きてやえいれば完全復元
出来るなんて、恐らくこの世界でそんな事
出来るのはみるちゃんだけだと思いやす

イータの時も思ったけど、
また一層ぶっ壊れてる娘が
ハーレム加入したもんだなあ…

ぬいっ
ぬいっ
ぬいっ

ただ体内の栄養を相当使うらしくて
事前に栄養を蓄えておかないと連発は
出来ないみたいでやすが…

じゃあつまり、みるがいれば毒や
飢餓を回避出来る上にこの世界で
最もハイレベルな治療を
受けられるって事か？

そうなりやすね

びゅるっ♡

戦闘能力は皆無でやすが
かなりヤバイ生存能力がこの
ハーレムに備わる事になりやすね

常曰頃そこら辺の草とかを
みるちゃんに消化して細胞として蓄えて
貰っておけば、いざという時かなり
頼りになると思いやす

火力面はイータがほぼ最強な上に
勝手に防衛面も優秀になって行く
俺のハーレム…

(ただセックスしてるだけなのに…)

なんというか、事象確定を使った際に
一応ダンジョンの設定としてごく低確率で
娘型のモンスターが出現するように
設定はしてたんでやすが…

あ、だからみるみたい娘が
出てきたのか

ただ、設定出来ても本当に低い確率
でしか設定出来なかつたので自然発生は
最初っから諦めてたんでやす。

あつしの予定では事象確定の
クールタイムが終わる頃にまた事象確定を
使って娘型モンスターを
出現させる予定だったんでやす

それで旦那のゴッドハンドで
どんどんハーレムを拡大していければ
と思ってたんでやすが…

まさか自然発生した上に普通の
スライムじゃなく亜種のスライム、
しかもあつしに超有用な性能…

旦那、本当は幸運チートとか
持ってるんじゃないでやすか？

持っていないはずなだけで…

でも、今までハーレムに入った人が
有能過ぎて(あとエロ過ぎて)なんか
裏パラメーター的な所で
持ってもおかしくない気はするな…

本当に恐ろしいのは旦那の強運かもしれやせんね…

さて、共有しておかなきゃならねえ情報は共有しやしたんで…

お楽しみ時間にしやしょうか？
旦那様♥♥

おお！する！

すす..

あっしの乳はみるちゃんみたいに大きく無いんで不満かもしれやせんが…

イータの程よいおっぱいも大好物なんだが？

ふふ♥♥さすが愛しの旦那様は言うことが違いやすね♥♥
じゃあいっぱい召し上がって下せえ♥♥

頂きます！！

その後、イータとセックスして、何故か発情してたサキユバスともセックスして4人で狭い小屋の中で眠った。みるが現れた事で生活インフラの事とか商店街スキルの事とか相談出来なかつたけど明日には相談しないとな

前回のあらずじ
みるの能力がヤバかった。

みるが来た翌日、イータに拠点の
大きさやら生活インフラ、商店街
スキルについて相談しようとした
のだが、結局相談出来ずに
半月ほど経過している。



(だってよ、いざ相談しようと思
うと、そもそも相談していい
内容なのか疑問が湧いてきてさ…)



(だって拠点の大ききなんて
相談されてもどうすんだって話じゃん。
俺等で建築でもするの
か? ノウハウも建材も無いぞ?)



(相談とか言うけど、要するに
イータの用意してくれた小屋とか
生活にケチつけるだけだろ?)



(そう考えると無理だ…イータが
用意してくれたモノにケチつけたくねえ…)



(なんでだ…?
ちよい前までなんでも相談できる
感覚だったんだが…)

恐らく原因は自分の中でイータの立ち位置が
変わってきているせいだと思う。



今まではパツと現れて、色々教えてくれるし拠点も用意してくれるして頼れる凄いやツみみたいな感じのイメージだった。

SUGOI

だから困ったらまずイータに相談すれば良い答えが出るだろうという感覚だった

だが、イータと触れ合う時間が多くなるにつれ、俺の中でその印象が変わりつつある。

食事時…

今日は旦那の隣でご飯でやす。特等席でやすね

ん？
おう。そうだな

考えてみればハイルムの人数が3人になって飯を食べる時に隣がイータじゃない時もあるようになった。

だからこういう事を言われると、飯を食べる時に座るのが俺の隣かどうかもイータにとっては意味のある事なんだと気づく。

……

この果物、旦那が美味しいって言ってたんでまた採ってきやした

どっさり

（ただ近くに成ってる実を採ってくるんじゃないかって俺の反応を見て採ってくる実も選んでくれてるんだな…）

こんなやりとりをするうち、段々と「凄いやツ」という血の通ってない存在から「イータ」という血の通った女の子、イータの印象が変化してきているのだ。

もぐ

美味しいでやすね♪



毎日布団に入ってくる時も、必ず一言確認してから入ってくる

スス...

旦那

今日も旦那にくっついて寝てもいいですか？



旦那の匂い大好きでやす♡ 今日頑張った分のご褒美でやすね♡

ぎゅ♡

布団に入った時のイータはニッコクしてて凄く幸せそうだ。



おう！と返事をするの嬉しそうに布団に入ってくる。布団に入っているかの確認というより、自分が俺に受け入れられる事が嬉しくて確認している様な感じがする。

わーい

じゃあ失礼致しやす♡



こういうイータを見ていると、イータは何でも言えば叶えてくれるドラえもんじゃなくて俺のためにただ自分が出来ることを精一杯やってくれてる可愛い女の子なんだという事を実感せざるを得ない

だとしたら、こんな可愛い女の子が頑張ってる用意してくれたアレコレにケチとか絶対つけれないだろ... 普段食事から何からマジで何でも用意してもらって俺もなんか返さなきゃって思ってるのに、そのお返しがこの生活へのケチって人として終わってる。

布団に入ってきた後は大体しばらく俺にくっついてスリスリしているが
サキュバスが俺の布団じゃなくテキトーな所で寝てたりするとそのままエッチしたりする

旦那…もっと甘えてもいいでやすか…?♡
旦那の事いっぱい気持ち良くしやすから…♡

せす…

勿論OKだ…最高かよ…

有難うございやすっ♡

じゃあ、準備しやすね…

すす…

(イータが服を脱いでるこの時間毎回ドキドキする…)

準備出来やした…♡
旦那はラクにしておせえ…
あっしが…全部やりやすから…♡

俺よりちっこい癖にお姉ちゃん気質で大体全部自分でしようとするのもギャップで可愛い

くち…

ぬふふ...ん

あ、あっしが動きやすから...

だ、旦那様...全部入りやしたよ...♡

イータのまんこは俺の形になつてきたのか、最初の頃よりすんなりと俺のちんぽを受け入れるようになった。

ぬちゅ...

ビクッ

悪いけど我慢出来ねえわ...

あっ!
だ、旦那様...っ!?♡♡

が

が

徐々に俺のモノになってきている感じがして
たかぶってきたので本能の赴くままにイータの
太ももを掴んでイータに腰を打ち付ける

だ、旦那様…っ♡♡
ああ…♡だ、旦那様の
大きいのが気持ちいいトコ
全部にあたって…♡♡



あっ…♡♡

うん…っ♡♡
はあ…っ♡♡

だ、旦那様…
今日はいつもより…

えっ!?!
あっ!?!



はよ

はよ

お、おかしいでやす...!
き、気持ちいいのが
いつもより凄く...!

ビクッ!

は、

は、

も、もしかしてまた
スキルが進化して...!?

流石イータ。対イータに対してセックス回数が
規定回数を超えたので、感度上昇スキルが
+1されたのだ。イータの感度がどう変わるのか
気になってあえて教えなかったのだが、
表情を見るにばっちり効いてるみたいだな

ゴクン!

あっ、いやッ!
ああああああああああっ!!

ビクッ!!

びゅるる、!!

イータガガチイギして
潮噴くのに
めちゃくちゃ
興奮してしまう。

止めてと懇願してくるが、ついさっ気が
出てしまい無視して更にちんぽで
グリグリと子宮を潰す

うう…だ、旦那様は
意地悪でやす…

んー
ピクッ!

はっ
はっ

はっ
はっ

暫くイータに潮を吹かせた後、
すっかりくったりしたイータを持ち上げて
抱き寄せてキスをする

へん
へん

ひい

ん
ん

ん
ん

力が入らないのか、イータは俺のなすがままに
キスされ、力無く舌を絡めてくる

完全になすがままのイータを支配
するようにキスしていると、段々と
イータも力が戻って来たのか
今度はイータから積極的にキスして
きた。そのまま分ほどひたすら
お互いを貪るようにキスする。

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

とっ…

その後：落ち着いてから川に
水浴びしに行って戻って来た。

すいやせん旦那：
お恥ずかしい所を
お見せしやした

めっちゃ可愛かったぞ

そ、それでやすか？♡♡
ま、まあ旦那が喜んでくれたのなら
いいでやすけど…♡

あの…旦那…もし良ければ
あっしの肩を抱いて貰えやせんか？

こうか？

へえ♡そんな感じでやす
旦那にぎゅっとされるの
好きなんでやす…♡



ずっと一人で旅してた
もんでやすから…

自分の好きな人に
甘えられるってなあ
幸せでやすね…

ああ…
安心しやす…♡

(寝ちまったか…)



人の過去を詮索するってのも
アしだから聞かないでいたけど、
ずっと一人で旅してたのか…



一人旅か…寂しかっただろうな…
長生きって言ってたから、多分年単位で
ずっと一人で旅してたんだろうな…

とぼ

とぼ



ゴブリンだから討伐されそうに
なったりしただろうし…

スス…

そんで挫けても誰も
助けてくれないから
自分で自分をケアして
きたんだろうな…



俺に凄く良くしてくれるのもゴッドハンドの影響
以外にも、ずっと一人旅で寂しかった反動とか
そういうのもあるのかもしれないな…



(なんか…幸せにしてやりてえなあ…)



きっかけはスキルだったとしても、
イータが俺のハリレムに入って良かった
と思ってもらえるような環境を作りたい。



といつても、ステータスでもこの世界での
知識でも全部イータに負けてておんぶに
抱っこ状態の俺が何が出来ると話なんだが…
ただ、少なくとも雑な対応をしてイータの
気持ちを害するような事はしないように
立ち回ろう。

サキユバスやめるは割と考えがシンプル
っていうか深く考えて無いような感じで、
好き！好きだからセックスする！幸せ！
ぐらいのノリだと思う。割と軽い。



でもイータはちゃんと俺の
反応を伺っている。そして俺の反応に
よってはイータが悲しむ事になる。



だからこそ不必要にイータの行動を
否定するような相談はしたくない。



生活インフラの事についても不用意な
相談の仕方をする、それは今のこの生活
だけじゃなく、今までのイータの生活をも
否定することに繋がりがかねない。

短いスパニじゃなくて、
もっと長いスパニで物を考えよう。

俺の知ってる生活様式にイータの
生活様式を合わせるようなやり方じゃ
なくて、俺がまずイータの生活様式に
慣れて、そこから少しずつ改善案を
提示するようなゆっくりした感じ。
そういう感じで行こう。

この世界に途中から来たのは俺の方だし、
郷に入っては郷に従えってやつだ

生活インフラが野宿レベルなのは
現代日本を知ってる俺には結構堪える。
でも仕方ねえな。イータの笑顔は
それだけの苦勞に値する。

ここまで考えたら、なんか自分の中で
納得の行く結論が出た感じがして
スッキリした。
要するに俺はイータを傷つけたく
無かったんだな。
結論が出たら急に眠気が出てきた。

???

(な、なんで今あっしは
旦那に可愛いと言われた
んでやしようか…?)

← ぶきてた

ズズズ...

ぱち

はあ...イータ
可愛すぎるだろ...

(俺も寝るか...)

翌日、小屋が狭いだとか生活インフラの話はおいといて、とりあえず商店街スキルの事だけイータに相談する

ふう...

それはまた凄いスキルでやすね...是非とも取りやしよう

昨日、何故「おね」と言われたいのか気がづいて寝れなかった

レベルを後45上げる必要がある事を伝えると、ならダンジョンの奥の方に行ってレベル上げをしようという提案される。

一般通過みる

そのついでにダンジョンコアに行きやしよう

まはよよよ

ダンジョンコアとはダンジョンの制御装置の様なものらしく、コアを使えばもしかしたら小屋以外の建物を設置することが出来るかもしれないらしい。

ちと狭いでやすからね今の小屋は...

がさ

ごご

そ、そんな事無いぞ？

(危ねえ...相談しなくてもこうなるならしないで正解だったな...)

愛しの旦那様は優しいでやすね

くす

とりあえず準備して出発する。途中一日野宿して、レベル上げしつつダンジョンコアを目指す道のりだ。



レベル上げはイータがパワー
レベルアップしてくれるというので
武器も防具も持たず軽い気持ちで
ついて行く。

サキユバスもなんとなく
連いてきた。みるは怖いのは
イヤとの事で拠点でのんびりしてる。
まあスライムだしな…



枯れた溪谷のような狭い道を
抜けると開けた岩場に出た



そして、ここにきて
初めて俺は思い出した…

パラ…

ドスン!!

ドスン!!



ここが上位タレント
だという事を…

ゴ

ド
ス
ン
グ



前回のあらすじ
レベルを上げる
ためにダンジョンの
奥へ進んだ。

イータに言われて
何も考えず
ダンジョンの
奥に進んできたが…

俺は忘れていた…ここが
上位ダンジョンだという事を…

ひひっ…

「た…」

(な、なんだこの馬鹿デケえ
モンスターは…!?)
(15階建てのビルぐらい
あるぞ…!?)

岩場を歩いてる途中、急に影に
入ったので振り向くとそこには
見るもおぞましい巨人が俺を
睨みつけていた

手には俺よりも大きい石棍棒を握っている。あれで殴られたら確実に体がぐちゃぐちゃになるだろう。

グ
ッ

(た、確か巨人はジャイアントっていう種族で、この岩みたいな皮膚は…ストーンジャイアントか!?)

(ふ、ふざけんな!超ハイレベルモンスターじゃねえか!)
(冒険者ギルドの掲示板にSランク冒険者パーティが死闘の末討伐して陞爵したって大々的に張り出されてたぞ!)



※陞爵(しょうしゃく): 爵位が上がること

(ヤベェ!ヤバすぎる!多分通る道を間違えたんだ!逃げねえと!)

(だ、駄目だ…!!体に力が入らねえ…!!完全に怖じ気ちまつてる…!!)



な、なんだ!?

グッ



ゴウ...

やべえ...死ぬ...



サキユバス!

後ろを見ると、サキユバスが泣きながら俺を助けようと
していた

サキユバスも恐怖で
ガクガクと震えている。



(そっか、えげえイータは!?)

(クソ! サキユバスと
イータだけでもなんとか
逃さねえと...!)



ふ

ふ

馬鹿! 俺は
いいから逃げろ!



怖いだろうに。それでも俺を
助けようと必死に岩陰まで
俺を動かそうとしている。
だが俺が重くて動かせない。

周りを見回すと少し離れた場所にイータが居た。

俺とサキュバスとは違い、落ち着いてストーンジャイアントを見上げている。

そして投球フォームのような構えをすると……

ストーンジャイアントに向かって何かを投擲した。

ア

ツエッ

うわっ！

イータが何かを投げた瞬間、バァン！と空気が弾ける音がする。同時にゴオオオオッ！とジェット機が空気を切り裂くような物凄い轟音と凄まじい風が巻き起こり、俺とサキュバスは風圧で吹き飛ばされる

うおおおおお！？

ゴオオオ
バァッ

オオオオ

10メートルほど吹き飛ばされ
なんとか起き上がる。

な、何が起きてんだ…？

ぐぐ…

次の瞬間「ドオン」という音と共に
地響きがして、ストーンジャイアント
だったモノが地面に横たわっていた。

ドオン！！

イ、イータ…
あれは…

いやあ、的が大きいかから
当てやすくっていいでやすね

大丈夫でやすか？旦那
不意打ちだったもんで旦那達まで
ふっ飛ばしちゃまいやした

ユウウウウ…

イ、イータが倒したのか！？

へえ。
小石を投げて
倒したのか！？

小石！？！？！
小石投げただけで
倒したのか！？！？！



一応ステータス
一万倍でやすから…
ストーンジャイアント
程度ならまあそれほどでも…

……

………余りの衝撃に暫く言葉が
出なかった。
Sランクパーティが死闘の末に倒す
モンスターだぞ…?
Sランク冒険者って英雄だぞ…?

Sランクどころかこの世界では
Aランク冒険者ですら叙勲される。
Sランクなら叙勲どころか望めば
いつでも王と直接会話が出る程
優遇されると聞いたことがある…

そんな奴らがパーティ組んで
死を覚悟して倒すモンスターを
小石投げて倒すって…

ステータス一万倍って聞いた時
すげえなって思ったけどどのくらい
凄いかは実際良く分かってなかった。
Aランク冒険者ぐらいなのかな？
程度に考えていた。

でも今、初めてその凄さを実感した。
凄いかいいうレベルじゃない。凄まじい。

(小石でこの規模
えぐり取ったのか…)

レベルが違う。進化した時にドラゴンを
片手で捻り潰せるって言ってたけど、
あれ比喩じゃなくて本当に片手で
捻り潰せるって事なのか…?

ストーンジャイアント一体でレベルが
24上がっていた。
奥にストーンジャイアントの湧き場が
あるらしいので、そこでもっと狩るらしい。
完全に腰が抜けてしまったサキュバスをおんぶして
モンスターの湧き場へ向かう

その後、湧き場に到着次第俺とサキユバスは近くの岩陰に隠れる。

そしてイータが小石を投げまくってストーンジャイアントをぶち殺しまくっていると思われる。パアン！という衝撃音とそれに伴う轟音を聞きながらガタガタ震えてなんとかやり過ごした。



そして「今日はもう休みやすか」言葉で狩りは終了し、セーフエリアまでなんとかたどり着く

レベル？余裕で三桁まで上がったよ。ステータスだけなら多分Bランク冒険者程度になったぞ。

ただ岩陰に隠れていたただけなのにまるでフルマラソンを走ったかのような強い疲労を感じる。ずっと体が緊張していたせいだろうか...

セーフエリアについて暫く経つと漸く体の緊張がほぐれてきた。

はー

それと同時にサキユバスが激しく体を求めてきた。

くはあ...

今更になって生存本能が強く刺激されたのだと思う。



俺も生存本能が刺激されたのか
ビギビギに勃起してしまったので
遠慮なくサキユ穴を使わせてもらう



今挿れてやるからな…

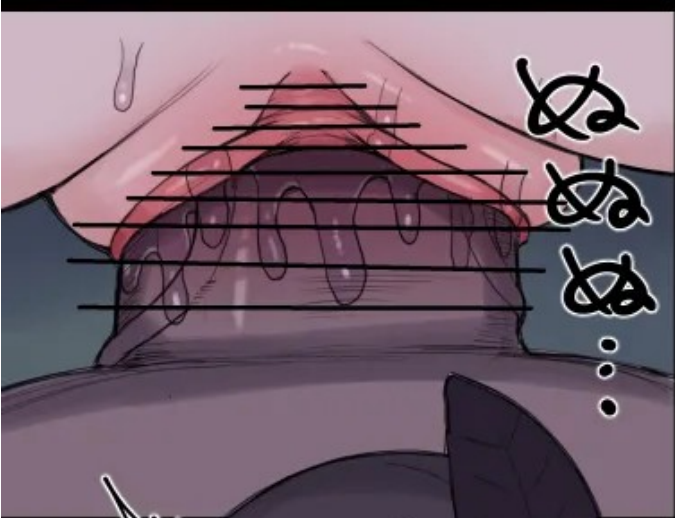
くち

くちゅ



むちゅ

(相変わらず
柔けえエロ穴だわ…)



ぬぬぬ…



コイツ、自分の命も危ないってときに
俺のことを助けようとしてくれた。
それが凄く嬉しかったので
いつもより念入りにセックスする。

ここが気持ち
いいんだよな？

何度もセックスしてる
から知ってるぞ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

びゅん!!

びゅん!

出るぞ…っ!

ぐちゅ

ぐちゅ

その後もすっかり元気になったサキュバスに
散々搾精され！

で、出る……っ！

うおお……っ！

びゅるるるるっ!!

びゅるっ!!

なんとかギリギリ俺が屈服させたが、
マジで金玉すっからかんにさせられてしまった…。

はあ…はあ…

ビク…

こんだけ射精してもほんのちよつとしか
まんこから精液漏れてこねえ…
流石サキュバス…

その後...

ふう：サキュバスもよっぽど怖かったんだな...

ズズ

すいやせん旦那：もつと先に注意しとけば良かったでやすね...

全然いいよ。

結果的に吹き飛ばされて軽い怪我した程度だし、その怪我もサキュバスのヒールで回復したしな

でも：なんていうか：イータ強すぎじゃないか...？

ハイゴブリンになって基礎ステータス自体が大幅に上がった所に更にステータス一万倍でやすからね...

どや

多分ステータスは世界最強レベルでやす

だろうな...

ただ、元がゴブリンなんで攻撃関連のスキルが「投擲」か「ダガーマスタリー」しか無いんでやす



Throwing



Dagger Mastery

ダガーは間合いが短すぎて全く使ってなかったの... あっしが使える攻撃って実質投擲だけなんでやす

なので投げるものがないければ戦闘では役立たずになるので注意でやす。

なるほどな

森とか外なら小石やら何やら投擲物がありそうだけど、ダンジョンの中で割とキレイな所は何も落ちてないから自分がどれだけ投擲物を事前に確保しておけるかが鍵になるって感じか。事前に確保出来る投擲物の量を考えると完全無欠ってわけでもないのか？



No Ammo



まああつし、そこそこ広い
アイテムボックススキル持ちなんで
そこに石ころを10000個程
蓄えてやすからよっぽどのことが
なければ大丈夫でやすが…

ちなみに目標は1万個でやす

やっぱり完全無欠
かもしれない

その後、とりあ
えずスキル
ポイントが
余裕で貯まった
ので早速
「商店街」を
取得する。

ごじゃ…

使ってみると、マジでネット
スーパーみたいな画面が出てくる。

イータが初めて見る商品に
興味津々で、「これはなんでやすか？」
と何度も聞いてくる。

色々買ったかったが、物価50倍だし
俺の手持ちでギリギリ買えるプリン
を購入した。

↑
の分の
みる

イータが甘いのが好きらしいので
とりあえずプリンは外さないだろ
と思って購入したが、果たして…?

どうよ？

うま



もう一口…おや？



美味しいでやす…♡
こんな美味しいもの
初めて食べやした…♡

美味いか？

うまー



(な、なんか
初めて見る表情だ…)

なんでやすかこれ…♡
ほっぺが落ちそうでやす…♡



俺は味知ってるからさ
いつも世話になってる分の
お返しって事で

こ、こんな美味しいものを
人にあげるなんて…！
だ、旦那…聖人でやすか！？



も、もう無くなって
しまいやした…
ちよつとづつ食べた
つもりだったんでやすが…

じゃあ俺のもやるよ

！？



その後、イータはプリンのお礼という事で
歌を歌ってくれた。



…だ、旦那…これ以上
あつしを惚れさせて
どうするんでやすか…

で、では頂きやす…♡



はあ…美味しいで
やすねえ…♡
旦那から貰ったってだけで
美味しさも100倍増してやす♡

とりあえず喜んで
貰えたみたいだ。
良かったな

イータの歌はシンプルでゆっくり
なりズムの牧歌的な感じの歌だった。



二つの音程がはっきりと
粒立っていて心地が良く、しかし上手く
歌ってやろうみたいなの余計な力みが
無くて心に沁みてる。

ついさっきまで死を覚悟していたのに、
少し経った今、プリン食べてイータの歌を
聞いてのんびりしているのが余りにも
現実感がなくて、自分は異世界に
来たんだなあと思えて実感する。



ど、どうでやしたか？
あっしらの神様を讃える
歌なんでやすが…

超癒やされたわ
イータ歌上手いんだな

じゃ、じゃあ次は恋人に
捧げる歌でやす…

誰かに向けて歌うの初めて
なんで…緊張しやすね…



そうやってイータの歌を聴いたり、俺もうろ覚えの
歌を歌ってりしてセーフエリアでの夜は更けていった…。
明日はダンジョンコアだ。良い建物があるといいんだが…。



あらずじ
セーフエリアに到達した

レベル上げを終えた俺達は
セーフエリアで一晩休んで、
ダンジョンコアがある場所へ
向かうことにした

そしてダンジョンコアに
向かう途中、イータから
妙な事を言われる。

旦那、実は一つ
お願いがありまして…

何だ？

ダンジョンコアがある
場所にはコアを守る
守護者がいるんでさすが…

もしその守護者を見て、
ハーレムに加えてもいいと
思えたら、その守護者を旦那の
ハーレムに加えてやって
欲しいんでやす

え！？

良くわからんけどハーレムって
事は守護者は女性ってなのか？

へえ。
あつしとは大分古い仲の
お人形さんでやす

人形？

人形をハーレムに
加えられるんだらうか…

あ、夜の生活の方は
恐らく大丈夫でやす

そ、そうなのか

問題は旦那が気に入るかどうか
なんで付度無しに入れてもいいか
判断をお願いしやす

お、おう

良く事情が飲み込めないが
とりあえずOKする俺。

その後、何やら神殿のような場所
に到着し、通路を奥に進んでいくと
広い空間に出る。



そこにポツンとある椅子に女性が一人座っていた。

メイドの様な出で立ちで
行儀よく座っている。



その女性はゆっくりと立ち上がり
機械のような動作でお辞儀をした。



そして、同じように機械の
ような動きで軽く手を振る



すると、何もない所から禍々しい
黒い刀のような武器が出てきた。

ぬる... ..

纏っている禍々しいオーラを
見て、「この刀はやばい」と
本能が警鐘を鳴らす。



あれがイータの言ってた守護者だろう
機械のような動きと表情の無い顔に
言いようのない不気味さと恐怖を感じる。

ゆゑ...

(そ、そういえばイータに
ハーレム加入させてもいいか判断して
欲しいって言われてたな)

外見はくっそ美人だから全然ハーレム加入
OKなんだが、そもそもまともに会話とか
出来るのか...?

それ以前にコア守護者って事はコアを
目指してる俺達にとっては敵って事か？
敵をどうやってハーレムに入れるんだ？
彼女に俺がなんとかゴッドハンドを
発動させて発情させてハーレムに
入れるってことか？

だが、ゴッドハンドは相手に発情と
「相手にとって俺が最愛の人になる」という
効果を与えるだけで、その状態ではまだ
ハーレムに加入したわけじゃない。
セックスして同意を得て初めて
ハーレム加入条件を満たすことになる。

なのでハーレム加入時に
自動的に付与される
「俺に対する敵対行為の禁止」
というルールもゴッドハンドを
発動させただけでは
付与されない。

ぷるぷる

(セックスしようとしても
多分その間にぶち殺されて
終わると思うんだが...)
(イータはどうする
つもりなんだ...)

そう思い対策を
間こうとイータの方を見る

すると次の瞬間、なんだか聞き覚えのある破裂音とともに美人の守護者が破裂した

パァー！

ポゴォ!

ええええええ
ええええええ！？

ちよ！イ、イータ！
撃破してどうするんだよ！

へえ。でやすがこうしないと
コアに触れないんで

そう言うとイータは素早い動きで
女性の座っていた椅子の後ろに
ある球体に触れる。

よし。これで制圧完了でやす。

ダンジョンコアの所有者は
旦那で、旦那の下に各種管理者
権限を持つあっしという感じで
権限を設定しやした

お、おう…

流石イータ姫様ですね。

まさかイータ姫様が物理的な
方法で攻撃してくるとは
想定していませんでした。



この付近のエリアボス、及び
コア守護者を任されています。

ナインと申します。
以後お見知りおきを。



ご安心下さい
ダンジョンの所有者様。

私は既に貴方の敵では
ありません。

うおおお！？
え！？ ふ、復活！？

ダンジョンコア守護者
及びエリアボス
【災いの螺旋渦 首刈り人形『ナイン』】



イータ姫様は…この人間の方と
サキユバス…？でしょうか？

この方達と一緒に
いらっしゃるのですか？
古の民達は…？



ナイン、久しぶり
でやすね

ええ。随分長い間
眠っていたようです…。

今、外界ではどのぐらい時間が
経っているのでしょうか。



ナインが眠ってから
大体900年ぐらい
でやすね

おやおや、随分と
長い時間が経って
いるのですね。

あの後色々ありやして…
今は旦那のハーレムメンバーとして
このダンジョンと一緒に住んでやす

ハーレムメンバー…失礼ですが
イータ姫様がですか？
この方達がイータ姫様の
従者という訳ではなく？

旦那はあっしの
愛しの御主人様でやす♡

そ、そんなのですね…。
なんとも想像し難いお話ですが…。

ぎゅ♡

何か色々俺にはわからない話をしている。
600年前って、イータが長生きだとは聞いてたけど
イータ何歳なんだ…。精々長くて200年ぐらいたと
勝手に思ってたけど、もしかして遥かに
長生きなのだろうか？

(っっていうか姫様って…?)

ところで旦那、どうでやす？
ハーレム加入OKでやすか？

え！？
あ、ああ
OKだけど…

♡♡

じゃあこっちに
来てくたせえ

あ、ナインは
そこを動かないで

イータ姫様？
あの、私に近づくと
呪いが…。

ほいっと

ほ°

人



ドクン

え...?



イータ姫様？
これは...

...?



だ、大丈夫か？

あ...え...？
な、何故...

さっきまで無表情だったのに、
初めて表情らしきものが見えた。
ゴッドハンド発動したっぽいな

きゅん

うん



あ...う...

ぐす...



ひゃっ...？
あ...そ、その...

っ

あせ、

あせ





わ、私の体に人間の性器が…!?
胴体だけ人間の体に!?



そ、それに何か下腹部と股が熱い…?
胴体のパーツが劣化したのでしょうか?

さす…



あっ…あっ…き、気持ちいい…!
ゆ、指が止まりません…!



な、何ですか
この感覚は…!?



あうっ!?



な、何かヌルヌルしたものが
私の中から…。

お、お願い…
止まって下さい…。

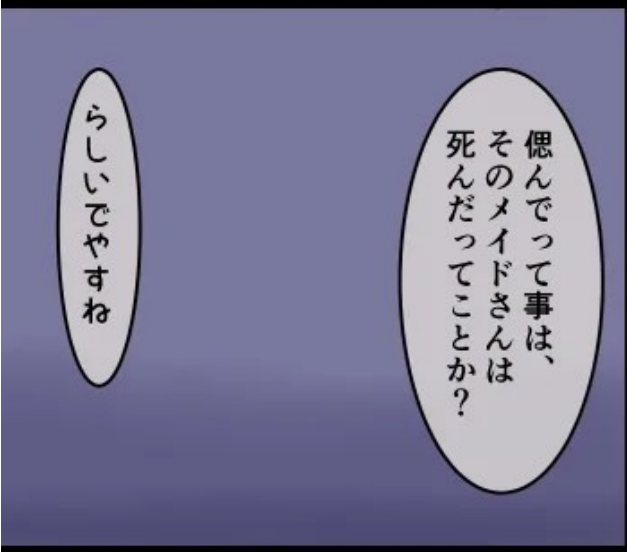


ナインは呪いを振りまく
恐ろしい呪い人形なんでやすが、
作られた時はただの追悼人形として
作られたんだそうで



ナインは元々人間の国に
あった暗殺ギルドの精鋭として
ずっと昔から「本当の御主人様」を
探しているメイド人形なんでやす

暗殺ギルド：
本当の御主人様…？



偲んでって事は、
そのメイドさんは
死んだってことか？

らしいでやすね



追悼人形ってなんだ？

亡くなった人を偲ぶために
死者に似せて作った人形でやすね
立派な貴族様が思いを寄せていた
メイドを偲んで作らせたんだそうで
9番目に完成したのがナインなんでやす



でやすが、ある時貴族様が
盗賊に襲われやして。

その時メイドは身を挺して貴族様を
守ったそうでやすが、まあ、運悪く
亡くなっちゃったそうで……

Oh…



身分違いではありやすが、
姉と弟のように育った貴族様とメイドは
それはそれは仲が良く、周りから見ても
お似合いだったよう

その後の貴族様の悲しみ様と
いったら、そりゃもう大変なもの
だったそうでやす。

だろうな…

げん…

でやすが、いつまで経ってもそれじゃ
駄目だって事でメイドを模った人形を
作って自分の中で区切りをつけようと
したんだそうです

金に糸目はつけなかったそうでやす。
国で一番の人形師を雇ってとにかく人形を作らせた。
少し経って一体目が出来たそうでやすが、細部に納得が
いかなかった貴族様は二体目を作らせた。

そうやって何体も作らせて、段々と人形は
死んだメイドに近づいていったそうでやす

そして9体目の制作に入った時、突然人形師がまるで何かが宿ったかのような状態になって寝食も忘れて人形を作り始めたんだそうでやす。

そして今までの人形とは一線を画す素晴らしい人形が出来上がったんでやす

人形師は神の奇跡が自分に舞い降りたと思ったんだそうでやす。そして、それを肯定するかのようにな動くはずのない人形が、魂を得たように動き出したんでやす



それがナインって事か？

そうでやす

その頃...♡

うう...

い、一体いつまでこんな事を...
ゆ、指が止まりません...





ん、しゃあなあっ、ん

びん

わあああああっ!!



はあ...はあ...
い、今は...

ぐ



あ、ですが今の強烈な快感で指いじりが治まったようです...

恐らくこれは人間が自慰と呼ぶ行為だと思われませんが...

ぬ

る...

い、今私は御主人様を想って自慰行為をしたという事でしょうか...

も、もし...
もしも...

なんか呪いの人形ってより
奇跡の人形じゃないか？
呪い感が全く無いんだが…



そうでやすね
人形師が寝食も忘れて傑作を
作って、それに魂が入った
ほほ間違いなく神の
御業だと思いやす
てやすが…

そこにたった
一つだけ

間違いが
あったんでやす



ペーじが余ったのでめるのサービスマシーン♥
柔らかなおっきいお乳で絞った後はむにむにの
おマンこで2回戦♥



たぽ♡

びゅるっ♡

たぽ♡